



学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

くすのき小学校 学校だより

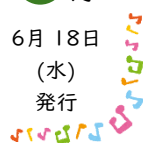


四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純
大阪府四條畷市二丁通町18—1

No.6
2025

6月

6月18日
(水)
発行



梅雨の季節になりましたね。この時期は、憂鬱な気分になることもありますが、一方で、雨の音にはリラックス効果があり、静かな雨の日に心が落ち着くこともあるようです。

さて、梅雨ということばには、なぜ「梅」という字が入るのでしょうか。諸説あるようで、
・梅雨の時期はちょうど梅の実が熟すころにあたるため、
「梅」という字が使われるようになった

・5～6月は気温が上昇し始めるうえ、雨が降って湿度が高くなることから、カビが生えやすい時期でもあります。

黴(かび)は音読みで「バイ」と読むため、この時期に降る雨を「黴雨(ばいう)」と呼んでいましたが、「黴」という字があまり好まれなかったため、同じ「バイ」と読む「梅」をあてて「梅雨」と読むようになった。などなど、外で遊べない日もありますが、日本の季節を楽しみながら、室内で遊んだり、静かに本を読んだりしたいですね。



好きこそものの上手なれ

「いい体格してる!!」。くすのき小学校の卒業生が学校を訪ねてくれました。なんと・・・プロサッカー選手になった長嶋 志歩 (ロアッソ熊本に所属) さんです。お世話になった担任の先生とも会って、小学校時代の話をしてくださいました。自分の夢や目標を実現するためにどんなことをしたらいいのか聞いてみたところ、初心を貫くことが大切だと



話してくれました。その秘訣は、自分がしたいことを楽しみ、好きになることだそうです。好きこそものの上手なれですね。

チームに合流する前に母校を訪ねてきてくれて、ありがとう!!活躍を期待しています。

1年生に学校紹介



くすのき小学校では、「伝え合うこと」をテーマに授業研究に取り組んでいます。学んだことを書いたり話したりする活動を通して、知識を使える知識にし、より分かりやすく伝えるために工夫し、相手に伝わる表現力を高めていきたいと考えています。先日、2年生が1年生に対して、校内の教室、職員室、保健室、校長室の紹介をしました。部屋の名前、何をする部屋なのか、どんな人が使うのかを紹介しました。パネルを用意して、より分かりやすく説明できるように工夫できていましたね。



引き渡し訓練を行いました



震度5弱以上の地震が発生した場合、児童をより安全に帰宅させるために保護者の方に引き渡すことになります。訓練を通じて、引き渡しの流れを子ども、保護者、教職員が理解する機会になりました。今回は体育館での引き渡しでしたが、状況によっては、運動場や教室から引き渡すことも想定されます。非常変災のときは学校からマチコミ

メール等でお知らせしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

お忙しいなか、多数の方に参加いただきありがとうございました。



サインボールとサインをいただきました。